

“ちいさな企業” 成長本部（福島県いわき市）
議事概要

中小企業庁

- ・ 日時：平成25年8月26日（月） 18：30～20：00
- ・ 場所：福島県いわき市（いわき産業創造館）
- ・ 「“ちいさな企業” 成長本部」行動計画等に関する取組をご紹介いただくとともに、意見交換を行った。
- ・ 参加者からの主なご意見は以下のとおり。

＜中小企業・小規模事業者＞

- いわき湯本は震災の時は駄目かと思ったが復興に携わるお客様や避難のお客様を受け入れてなんとかやってきた。半年間はなんとかやってきたが、徐々に復興に携わるお客様などは旅館から出て行った。いわき市の観光は7割まで回復していると言われているが、実感としては4割も戻っていない。そんな中、消費税や電気代が上がるのは厳しい状況。
- 電池業界は半導体、液晶、太陽光パネルに続いて散々たる状態になっている。IT・環境・エネルギー・宇宙開発・ロボットは電池で成り立っている。電池業界をいわき市に集積することによって、いわきで学会を開き、いろんな人がいわきへ観光に来て、世界中の人が支援する。すべての業界がプラスになる。このような支援をお願いしたい。
- 現在我々は学校給食・病院からまったく発注がない。放射能検査や手続きをしているのに、福島県ということで避けられている。少し落ち着いてきたと思ったら汚染水問題などが起きる。半年、1年我慢すれば大丈夫だろうと思っていたが、新たに問題が続々起こってくる。食品を買ってもらえる方策をしていただきたい。
- 若い女性が企業を経営する際、10年後～30年後を見据えた時に自分のライフプランを相談できるところがない。出産をしたいけれども子育てを相談できる場所がない。
- 創業から工場が順調に稼働するまでの期間は経営的に苦しい場合が多い。工業製品にはJIS規格が必要だが、これには半年がかかる。同じ材料で同じ設備で

商品を作っている例があるので、JIS製品に準ずるような認証や承認といったものを考えていただければ、JIS認証をしていただいている間、しのげるのではないか。

- 50代から60代の店主は避難先で商売を再開できていない状況。やはり見ず知らずの土地で新たに商売に取り組むのは難しいので、地域コミュニティ形成のための仮の町を早急に作っていただき、そのような場に商店や商店街なりを作っていくのが先決。
- 被災した方々がお互いに情報交換を行う広場として、小名浜名店街を活用していただいたのが非常に印象に残っており、営業していて良かったと思っている。また、地元の団体が名店街をふれあい広場として活用し、ゲームや音楽教室などを実施しており、社会的な手伝いができていると思っている。
- 風評被害等にかかなり振り回された。いわき市の小中学校はいわき産の食材は使わないという状況が続いている。まずは原子力発電所を政府の厳重な管理の下、問題の少ないレベルまで下げてもらうのが問題の根本の解決につながると思う。また、風評被害が少なくなった品目もあれば、いまだに出荷規制がかかっている品目もあり、品目ごとに差ができてしまっている状況のため、「農業」と一括りにするのではなく、個別の案件を見ながら対応してほしい。
- 政府は農業を成長産業として位置付けているが、具体的な施策内容、どういった部分に力を入れるのかを早く示していただければ、自分たちも事前に準備ができる。

<支援機関等>

- 創業・次世代経営者への支援として、それらの方々の幅広い知識・ノウハウの習得サポート等を目的とした次世代経営者クラブを創設。第1回のセミナーでは約230社が参加し、その7割弱が事業承継の分科会に参加しており、経営者の事業承継への関心の高さを改めて実感。
- 金融機関としても広く深い知見が求められており、様々な専門家とも連携を強化し、ネットワークを充実する取組が必要でありその構築に努めている。復興には行政の支援が重要だが、地域による地域に根ざした活動の積み重ねも重要だと思っている。

- 国や県の補助事業は、ほとんどが単年度で終わってしまう。未熟でも地元で支援を行っている企業等に資金を援助して、そういった者たちが継続的に支援活動を行えるように育成していくという部分についても検討してもらいたい。
- 地域的・職種的に二極化が進んでいること。いわきの中心部は人手が多いが、津波被害がひどかった地域は少ない、建設業や飲食業は活気づいているが、水産加工業は先行きが見えないという状況。今後は本格的な雇用の場を確保していくことが重要。
- 風評の問題は心の問題でもあるので、相当時間がかかっている。やはり風評の一番の原因である原発の問題を何とかしてほしい。
- 企業活動、産業、工業等あらゆる分野においてまだまだ震災前の水準には戻っていない。県民の生活を守るため、また復興を後押しするためにも国からの支援をお願いしたい。



以上